



新しい時代の幕開け
「平成」から「令和」へ

今上天皇が四月末に退位され、皇太子徳仁親王が五月、天皇陛下に即位されます。
皇太子殿下は、平成五年六月に雅子様と結婚され、七月二十九日には、白松苑をご訪問いただきました。
※左の写真は、白松苑の玄関で撮影されたものです。

令和という元号の由来は、万葉集の梅の花の歌である、「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」からだそうです。
安倍総理の談話では、「明日への希望とともに、日本人ひとり一人が大きな花を咲かせる」という願いが込められていると説明がありました。

白松苑だより

平成31年
4月1日
No.56

基本理念
無限奉仕

尊厳
敬愛 和

社会福祉法人
正清会

さて、四月二日は、白松苑開苑四十周年を迎えます。昭和五十四年四月、初代理事長の三好正之が、近い将来に介護を必要とする高齢者が増大するという判断のもとに、当時の吉敷郡（小郡町、秋穂町、阿知須町）に働きかけ、吉敷郡で最初の特別養護老人ホームを整備しました。

今年花冷えが長く続きましたが、ようやく桜の花も綻びはじめました。
旧白松苑の解体工事半ばに入り建物は殆ど解体されました。周辺の桜も今年が最後になります。
一方で、新白松苑の中庭の中心に桜を植栽しており、可憐な花びらをつけています。

四十年の歳月が経過し、令和の時代を迎え、これからも地域で必要とされる福祉サービス事業を新たな気持ちで展開していく所存です。

社会福祉法人 正清会
理事長 三好正規



旧白松苑解体工事中



新白松苑中庭の桜

～移動美容室 きらら～

出歩くのが困難な方の元に駆け付け、カットやパーマを施して頂く、移動美容室『きらら』
ご利用者の要望に耳を傾け、親切丁寧に施術して頂きます。
月に一度来て頂いています。



雨の日でも安心！軒下まで車をつけて頂くので、ご利用者は全く濡れることはありません。



襟足を揃えていきますね～



職員紹介



黒石 健太郎
特養(介護職員)



田村 健吾
特養(介護職員)



上條 良平
特養(介護職員)



柴田 弘美
特養(看護職員)



田中 妙子
特養(看護職員)



古屋 貴文
特養(介護職員)



福島 知世
特養(調理員)



田村 芳江
特養(調理員)



國吉 善江
特養(介護職員)



小林 延行
特養(介助員)



山田 義興
特養(介護職員)

発行責任者
特別養護老人ホーム白松苑
苑長 福永 静
〒754-1277
山口市阿知須4167番地1
TEL 0836-65-2250
FAX 0836-65-4645

～お誕生日おめでとう～(デイサービス)

3月のお誕生日会スタート! 今月は3名の方全員が参加され、自己紹介を兼ねてごあいさつをしていただきました。その後、テーブルごとにお手玉を使った山崩しゲームに興じた後は、2色のおまんじゅうを召し上がっていただきました。



～チョコ入りホットケーキ～(デイサービス)

美味しそうに出来たよ〜

タコ焼き用のプレートを使ってホットケーキ作り。チョコレートやバナナを入れ、上にジャムをかけて、ご利用者様と一緒に食べました。



～生け花～(デイサービス)



「昔、よく生けよったねえ」と慣れた手つきで、ご利用者様がお花を生けて下さいました。お見事です。



～ひなまつり～(特養)

立派な『ひなまつり』が白松苑玄関にお目見えしました。ご利用者様は「わー!豪華絢爛やねえ」「昔、飾ったねえ」など、思い出話に花を咲かせていらっしゃいました。



『ひなまつりは楽しいねえ』『女性に生まれて良かったねえ』と自然に笑みがこぼれます。



『ひなまつり』に合わせてボーリングを皆さんで楽しみました。ど真ん中に命中!なかなかの腕前です!

～後片付け～(特養)



職員から『マインナ』と呼ばれる家事上手のご利用者様です。忙しい時にいつも手伝って下さり、本当にありがたかったです。